

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



“捨てればごみ、分ければ資源” 分別してごみを減らそう

日常生活を送っていると、どうしても出てしまうごみ。私たちは普段どのくらいのごみを出しているか知っていますか。福岡市で1年間に排出されるごみの量は、およそ52万6千トンで福岡ペイペイドームの約1.5杯分。毎日一人あたり883グラムものごみを出している計算になります。(令和4年度ごみ処理実績値)

ごみの量が多いと運搬や処分に、より多くのエネルギーが必要となります。また、燃やした後の灰や割れた食器やガラスなどを埋め立てる最終処分場も限界があることから、ごみの量を減らすことが求められています。正しく分別し、リサイクルすることで限られた資源の有効活用ができ、焼却時に発生する温室効果ガスの発生量も減らすことができます。



最終処分されるごみの量を減らすためには、一人一人がきちんと分別を行うことが大切です。

1F エントランス

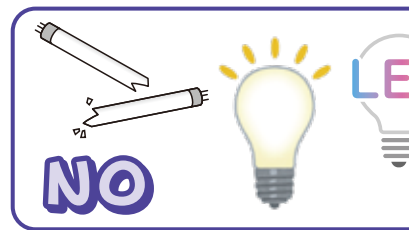
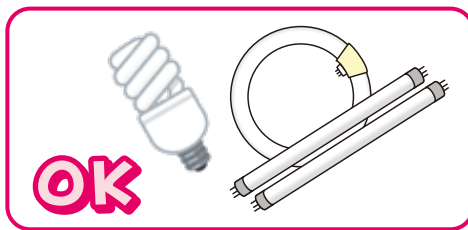


蛍光灯

回収できるもの 直管型・環型・電球型の蛍光灯

回収できないもの 割れた蛍光灯・白熱電球・LED

※回収できないものは、燃えないごみとして出してください。



○リサイクルに出すときの注意

- ・ 蛍光灯の容器、包装紙は回収ボックスに入れず、持ち帰ってください。
- ・ 事業所から出る蛍光灯は持ち込めません。産業廃棄物として適正に処理してください。

2F 多目的ホール入口

乾電池

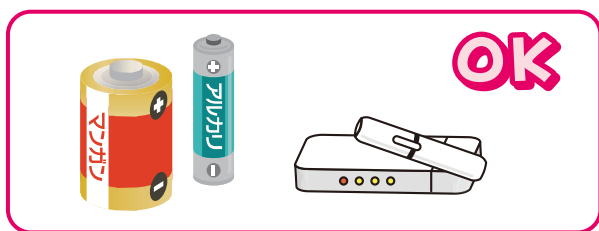
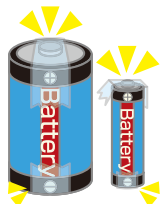
回収できるもの

マンガン乾電池・アルカリ乾電池
加熱式たばこ・電子たばこ本体

回収できないもの

コイン電池・ボタン電池
加熱式たばこ等の付属品

乾電池は絶縁のため、
プラス極、マイナス極の
両方にテープを貼って
出してください。



知っていますか？リサ 西部3Rステーション

皆さんは家庭から出る使用済みのペンや蛍光灯、乾電池を回収ボックスへ持ち込むと、新しい製品に再生され、この西部3Rステーションでは色々な種類の回収ボックスの種類によっては回収できないものもあるので、ルール

小型充電式電池 (ニカド電池、ニッケル電池、リチウムイオン電池)

回収できるもの

充電式乾電池、家電製品・OA機器のバッテリー、モバイルバッテリーなどリサイクルマークがついているもの

リサイクルマーク



※リサイクルマークがないものは
公共施設の回収ボックスへ

小型充電式電池の回収拠点➡



○リサイクルに出すときの注意

- ・ 機器から取り外して、絶縁の両極にテープを貼り電池部分のみお持ちください
- ・ モバイルバッテリーは機器ごと回収できます
- ・ 電池を取り外せない場合は、機器ごと小型電子機器回収ボックスへ

白色トレイ

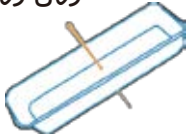
回収できるもの 白色の発泡スチロールの平型のもの。

回収できないもの 色つきトレイ・魚箱などの発泡スチロール・卵パック・豆腐や納豆の容器
弁当やカップ麺の容器

白色トレイ(平型・白色のみ)の出し方

1. 回収できるトレイであることを確かめます。

平型で白色のもの
つまようじが
簡単にささる
のが目安。



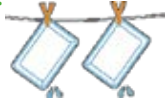
トレイ裏面の
これらの
マークが
目印!

2. よく洗います。



3. よく乾かします

半乾きはカビの
原因になります。



4. 回収ボックスへ持って行く。

参考: 発泡スチレンシート工業会・日本スチレン工業会・プラスチック容器包装リサイクル推進協議会・日本プラスチック工業連盟・緑のgoo・福岡市役所HP

ださい。

リサイクルできることで回収しています

電池などはどのように処分していますか?

ごみを減らすことができます。

ボックスを設置しています。

環境を守り、正しくリサイクルしましょう。

使用済みペン

回収できるもの

使用済みのプラスチック製筆記具類

ボールペンと替え芯、シャープペンシルと替え芯ケース、サインペン、マーカー、修正テープ、筆記用具のプラスチック包装材など

※ブランド、メーカーは問いません

回収できないもの

プラスチック製でも対象外となります

鉛筆、定規、ペンケース、消しゴム、のり(テープのり含む)、プラスチックが主ではない筆記具、ホワイトボードイレーザー、事業所で使用されたものなど



回収ボックス

小型電子機器

回収できるもの

回収ボックスの投入口

(25cm×8.5cm)から投函できるサイズの電子機器

携帯電話・スマートフォン、タブレット、デジタルカメラ、ゲーム機、電卓、ACアダプター、コード・ケーブル類、ヘッドホン・イヤホン、リモコン、ICレコーダーなど身の回りの電化製品のほとんどが回収の対象です。



○リサイクルに出すときの注意

- ・ 個人情報はあらかじめ消去してください
- ・ 取り外し可能な電池は抜いてください
- ・ 回収した機器の取り出し、返却はできません
- ・ 壊れていてもかまいません

回収した小型電子機器はどうなるの?



①定期的に回収します。



②手作業で品目毎に仕分けします。



携帯電話
小型電子機器
ケーブル等

③破砕後、精錬し、
金属を取り出します。



(福岡市ホームページより)



ご来館の皆さまへ

お願い 発熱、咳等の症状がある場合は来館をご遠慮ください。

西部3Rステーションではフードドライブ活動を行っています!

あなたのご家庭に食べきれずに余っている未使用の食品はありませんか?
西部3Rステーションでは常時「フードドライブ」活動を行っています。ご提供いただいた食品は「特定非営利活動法人フードバンク福岡」を通じて、子ども食堂や福祉施設など食べ物を必要としている方々へ無償で配布されます。ご提供いただく食品は1点から大歓迎。これまで寄付の方法がわからず捨てていた食品を持ち寄り、支援の輪を広げましょう。

ご家庭で
余っている食品を
ご提供ください!



日時 毎日10:00~16:00※休館日を除く

場所 西部3Rステーション2階受付

対象食品 未使用・未開封のもので、賞味期限まで1か月以上あるもの。

缶詰やレトルト食品、乾物、菓子、米、飲料、調味料など常温保存可能なものに限りま。

西部3Rステーションでは、各種体験講座を行なっています。福岡市内にお住まいの方、通勤や通学をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。みなさんも身近な3Rを体験してみませんか?

体験講座

すべて無料!

内容は変更する場合があります

牛乳パックで紙すき

毎日 10:30~15:30

所要時間30分程度

申込 随時



食品トレイでマグネットインテリア

毎日 10:30~15:30

所要時間30分程度

申込 随時



ロール芯でペン立て

毎日 10:30~15:30

所要時間30分程度

申込 随時



身近なもので万華鏡

毎日 10:30~15:30

所要時間30分程度

申込 随時



ハーブ入りリサイクルせっけん作り

水曜日 10:30~11:30

定員 5名/日(先着順)

申込 希望日の3日前まで



体験講座の申込方法 電話、または西部3Rステーションの2階受付で直接お申込みいただくか、①体験内容②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、メール(seibuplaza2@f-kankyo.or.jp)、FAX(092-882-4580)にてお申込みください。

生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談ください。

■ふくおか環境倶楽部主催

日時/毎月第2・第4土曜日
13:00~16:00

場所/2F啓発コーナー

参加費/無料 事前申込/不要
※基材・テキスト購入可



福岡市西部3Rステーション

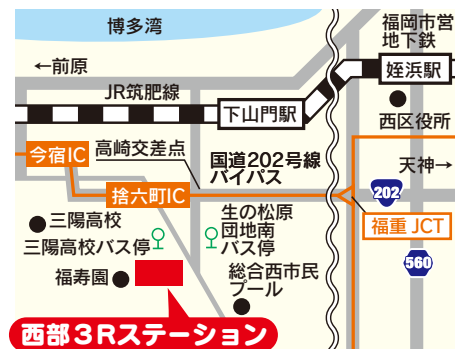
開館時間 10:00-17:00
(衣類の持ち込みは16:00まで)

休館日 月曜日
(休日の場合は開館し、次の平日休館)

TEL 092-882-3190 **FAX** 092-882-4580
〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043番地の2

おバスで
お越しの方

姪浜・天神・博多方面より
西鉄バス「三陽高校前」バス停より徒歩約2分
西鉄バス「生の松原団地南」バス停より徒歩約5分
[西鉄バス情報] <http://www.nishitetsu.jp/bus/>



<http://www.fukuoka-seibuplaza.com>

福岡市西部3Rステーション

検索

Instagram

西部3Rステーション季刊情報誌/2024年4月1日発行
編集・発行/公益財団法人 福岡環境財団



この印刷物は自然環境保護のために再生紙を使用し、植物油インキで印刷しています。